

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人杏園会)

事業所名 (介護老人保健施設かなやま)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
介護施設見守り		見守り支援システム「眠りSCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成29年8月1日	10	平成29年7月15日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 第1に利用者様の体調管理及び安眠を継続することにより、夜間の不眠による転倒等を減少する。又入所者様の生活リズムの把握により、職員のストレスの軽減になり、介護職員の定着、離職率の低下に繋がると考えます。</p> <p>導入スケジュール 平成29年6月～7月末 Wi-Fi環境の整備 平成29年7月 「眠りスキャン」10台購入 平成29年8月 運用スタート</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>上記システム使用前に、入居者及びご家族に対し、使用目的の説明を行い同意を得る。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>①利用者様の睡眠リズムを把握することにより、転倒・転落を10%削減する。 ②ナースコールの減少 ③夜勤職員のストレス及び業務量軽減</p>				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>①利用者様の安眠 ②転倒・転落の減少 ③夜勤職員のストレス軽減 ④介護職員の業務量軽減</p>				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社ライフサービス)

事業所名 (株式会社ライフサービスひだまり)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウント株式会社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年7月1日	1台	29年7月1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要 「眠りSCAN」の導入で、夜間帯の見守り業務の効率化と介護職員の心理的負担軽減を図る。設置利用者の睡眠行動の把握を行い、適切な介護を行い、介護職員の身体的負担軽減を図る

夜間帯の介護職員の負担軽減が在職する介護職員の定着と新規雇用の際の採用の一助となることを目指す。

導入スケジュール 平成29年5月申請、7月機器購入とともに機器説明会を開催し、周知徹底する。利用者承諾、試験運用を経て本格導入とする。

新規職員採用時研修と年一回の確認研修を実施する。

【倫理面への配慮】

1. 上記システムの使用目的、安全性、データの活用範囲、データの開示を説明し、対象者全員から書面にて同意を得た方に対して使用を開始する。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

導入による見守り業務の効率化、心理的負担軽減、身体的負担軽減のみでなく、長期間の利用により、個々のデータ管理と分析を行い利用者自身の睡眠行動(睡眠・覚醒・起上り・離床)から適切な時間帯への介護の提供と、異常時(呼吸数)の対応を含めた緊急時体制の構築を行っていく。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

1. 介護職員の見守り業務の効率化、心理的負担軽減、身体的負担の軽減
2. 設置利用者の睡眠行動の把握とそこから考えられる日中の介護業務へ反映
3. 夜間帯の利用者の睡眠状況情報を家族に提供し、状況把握と家族の安心感につなげる

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 長福会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム デイパーク大府)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りケアシステム M1 (FRB-N132 W2/M1)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
H29年8月1日	8台	H29年8月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>事業概要</p> <p>「見守りケアシステムM1」の導入により、見守り業務の補助、効率化を図り業務負担の軽減を図ります。また入所者様の生活リズムを把握することで、個別ケアへの取り組みを促進させていきます。</p> <p>導入スケジュール</p> <p>当該助成金の採択後、諸手続を経て、導入を図り、使用対象者に説明をし、使用を開始します。</p>			
【倫理面への配慮】			
<p>ご利用者及びご家族に対し、ロボット導入、システム等に対して説明をを行い、同意を得た上で、使用を行います。</p>			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<p>① 転倒転落事故の減少</p> <p>② センサー誤報による駆けつけ頻度の減少</p>			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<p>① ご利用者の転倒事故の削減</p> <p>② 誤報が少ないセンサーを採用する事で、介護労働力の削減を図り、介護負担の減少</p> <p>③ より詳細な生活リズムの把握により、個別ケアの充実。</p> <p>④ 配置人員が減少する場面において、職員の精神的、身体的ストレスの軽減</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 福寿園)
 事業所名 (豊田福寿園ショートステイセンター)
 サービス種別 (短期入所生活介護施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		aams/アアムス	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年 7月 30日	1台	29年 7月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 aams/アアムス見守り支援介護ロボットの導入により、ご利用者様の転倒リスクを予防し、安心・安全な生活を送って頂けるようにする。また短期入所生活介護計画書に位置づけ、担当ケアマネへの情報発信にも活用する。そして、ご利用者の行動を把握できる事で、業務軽減も期待でき、安心してケアできるようにしていくと共に介護現場の魅力づくりに繋げていく。</p> <p>【導入スケジュール】平成29年5月18日に申請、承認後、平成29年7月30日導入予定及び使用説明会実施、運用開始、随時フォローアップ研修実施。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>利用者様への非接触・非拘束等の扱いの為、人権(尊厳)への精神的な配慮。 また、カメラ等の使用もないため、プライバシーの侵害への配慮。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>この見守りロボットを導入する事で、認知症疾患への対応の迅速化、また、介護従事者への時間短縮、精神面・肉体的ストレスの軽減ができ円滑な見守りが可能となる。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>利用者の急な状態変化をアラートでお知らせしたり、記録を残すこともできます。また、モニターで状態確認ができるため、夜間時のラウンド業務の軽減、介護者のストレス軽減にも繋がります。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 福寿園)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 豊田福寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		aams/アアムス	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年 7月 30日	1台	29年 7月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 aams/アアムス見守り支援介護ロボットの導入により、ご利用者様の転倒リスクを予防し、安心・安全な生活を送って頂けるようにケアプランにも位置づけしていく。また、職員に関しても、ご利用者の行動を把握し業務軽減にもつながり、安心してケアできるようにしていくと共に介護現場の魅力づくりに繋げていく。</p> <p>【導入スケジュール】平成29年5月18日に申請、承認後、平成29年7月30日導入予定及び使用説明会実施、運用開始、随時フォローアップ研修実施。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>利用者様への非接触・非拘束等の扱いの為、人権(尊厳)への精神的な配慮。 また、カメラ等の使用もないため、プライバシーの侵害への配慮。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>この見守りロボットを導入する事で、認知症疾患への対応の迅速化、また、介護従事者への時間短縮、精神面・肉体的ストレスの軽減ができ円滑な見守りが可能となる。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>利用者の急な状態変化をアラートでお知らせしたり、記録を残すこともできます。また、モニターで状態確認ができるため、夜間時のラウンド業務の軽減、介護者のストレス軽減にも繋がります。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 貞徳会)
 事業所名 (ショートステイ川名山荘)
 サービス種別 (短期入所生活介護サービス)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年 7月31日	1台	29年 7月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 <ul style="list-style-type: none"> 当該助成金の採択後、速やかに諸手続きを経て、導入を図り、使用対象者に対する説明を行った上で、使用を開始します。 平成29年7月31日導入(予定)日に、本機器に携わる職員に対して使用に関する説明(研修)会を開催して、即日中(年度内)に速やかに本機器の使用開始を図ります。また、導入後は下記に掲げた目標の達成度合い、使用効果等の評価を行い、必要に応じて関係職員とともに使用方法の見直しや検討を図っていきます。 ※使用効果等については、定期的に関係機関に報告を行います。			
【倫理面への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> ご利用者及びご家族に対して、導入する介護機器のシステム等に対して説明を行い、同意を得た上で、使用を行います。 			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> 対象利用者の動作の状態(覚醒・睡眠・起居・離床等)を、当法人ですでに導入しているICT機器にリアルタイムでデータを転送させ、対象ご利用者の生活リズムの把握に努め、それによる職員の業務負担軽減、対象利用者のベッドからの転落や転倒等の事故のリスクを軽減させます。 職員個々が心にゆとりを持った業務を実施できるように推進。 			
【介護ロボット導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ご利用者のベッドからの転落のリスク等の軽減。 より詳細な睡眠リズムの把握等による個別ケアの充実。 介護職員の見守り業務の負担軽減。 早朝や夜間等の人員の配置が減少する場面において、介護職員のご利用者のリスク管理に対する職員の精神的、身体的ストレスの軽減を図って、安心して他の業務に当たれる職場環境整備の実現。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 貞徳会)

事業所名 (明範荘特別養護老人ホーム)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
29年 7月31日	8台	29年 7月31日	年 月 日から	年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該助成金の採択後、速やかに諸手続きを経て、導入を図り、使用対象者に対する説明を行った上で、使用を開始します。 ・平成29年7月31日導入(予定)日に、本機器に携わる職員に対して使用に関する説明(研修)会を開催して、即日中(年度内)に速やかに本機器の使用開始を図ります。また、導入後は下記に掲げた目標の達成度合い、使用効果等の評価を行い、必要に応じて関係職員とともに使用方法の見直しや検討を図っていきます。 ※使用効果等については、定期的に関係機関に報告を行います。 				
【倫理面への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者及びご家族に対して、導入する介護機器のシステム等に対して説明を行い、同意を得た上で、使用を行います。 				
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・対象利用者の動作の状態(覚醒・睡眠・起居・離床等)を、当法人ですでに導入しているICT機器にリアルタイムでデータを転送させ、対象ご利用者の生活リズムの把握に努め、それによる職員の業務負担軽減、対象利用者のベッドからの転落や転倒等の事故のリスクを軽減させます。 ・職員個々が心にゆとりを持った業務を実施できるように推進。 				
【介護ロボット導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のベッドからの転落のリスク等の軽減。 ・より詳細な睡眠リズムの把握等による個別ケアの充実。 ・介護職員の見守り業務の負担軽減。 ・早朝や夜間等の人員の配置が減少する場面において、介護職員のご利用者のリスク管理に対する職員の精神的、身体的ストレスの軽減を図って、安心して他の業務に当たれる職場環境整備の実現。 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人カリヨン福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームカリヨンの郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守りベッド		見守りケアシステムM2 ベッドに内蔵されたセンサーにより、ベッド上の利用者の動きを判断し、見守りが必要な利用者の動きに合わせて自動で感知し、ナースコールに発報する。		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 29 年 8 月 1 日	6 台	平成 29 年 8 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで	
【事業概要及び導入スケジュール】 平成 29 年 7 月 機器設置事前調査 8 月 機器導入、機器使用法説明会実施 8 月～平成 30 年 3 月 (評価及び改善) ※適時、機器使用方法のフォローアップ説明会を受け、各年度毎に使用状況確認				
【倫理面への配慮】 通常のベッドと全く同等品として取扱うことが可能であり、施設利用者及びその家族に説明を行う。(口利用者に対して身体的・精神的苦痛を与えることはありません)				
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 従前のセンサーマット等では誤報も多かったため、誤報による介護職員の負担低減を図り、同時に転倒・転落事故の削減による介護サービスの質の向上を目的とする。				
【介護ロボット導入により期待される効果等】 <ol style="list-style-type: none"> ① 職員の処遇改善及び満足度向上 従来型マットセンサーからの入替によりセンサーの誤報を減らすことで、介助者の負担を低減し、職員の満足度を向上させる。 ② 利用者の満足度向上 (介護サービスの質の向上) 利用者の転倒・転落事故削減により利用者及び家族の満足度向上が期待される。 ③ リクルート効果 今回計画する介護ロボットを活用して職員の業務負担を軽減し、かつ福利厚生を重視する施設として、他施設との差別化を図ることで離職率の低減が期待される。 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社ジェネラス)
 事業所名 (リハビリ・ショート ねもころ)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		パラマウントベッド株式会社製 睡眠管理システム 眠り SCAN	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
2017年8月1日	1台	2017年8月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>(1) 事業概要</p> <p>○利用者様の就寝に関する情報(覚醒・睡眠・起居・離床)を把握することで、利用者様の生活リズムを分析し、自立に向けた支援を行うとともに、介護スタッフの夜間等の見守り業務の負担軽減を図ること。</p> <p>(2) 導入スケジュール</p> <p>○交付決定後、発注・導入を行い、スタッフを対象とした機器使用に関する研修会を行う。</p> <p>○2017年8月より運用を開始。</p> <p>○利用者様の反応やスタッフの意見等を踏まえ、機器使用に関するフォローアップ研修を実施。</p>			
【倫理面への配慮】			
○利用者様やその家族に対し、上記機器の使用にあたり、その目的や効果等に関する説明を行い、同意を得た上で使用する。また、取得情報については厳重に管理する。			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<p>(1) ベッドからの転落等、事故やヒヤリ・ハットにかかる発生件数の減少。</p> <p>(2) 特に夜間の利用者様居室内へのスタッフの出動件数減少等、介護業務の負担軽減。</p> <p>※現在、夜間はスタッフによる巡回に加え、転落リスクの高い利用者様を中心に「徘徊センサー」を使用している。にもかかわらず、2017年1月～5月の間にベッドからの転落等が3件発生した。眠り SCAN 導入後は、夜間や就寝時の事故やヒヤリ・ハットの件数0を目指す。</p>			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<p>(1) 利用者様の就寝時の転倒・転落事故や徘徊等の予防に寄与する。 ⇒事故等による怪我のリスクを未然に回避できる。</p> <p>(2) 利用者様個々に必要なケアを把握・充実させ、生活リズム改善の一助となる。 ⇒自立した生活を安全に続けていくための機能向上や回復の効果が発揮される。</p> <p>(3) 既存の設備(徘徊センサー等)と併せ、利用者様の状況を集中管理することによるスタッフの夜間の見守り業務の効率化を図る。 ⇒利用者様のリスクに対するスタッフの心身のストレスの改善につながる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社ジェネラス)
 事業所名 (小規模多機能型居宅介護 ゆるり・あ)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		パラマウントベッド株式会社製 睡眠管理システム 眠り SCAN	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
2017年8月1日	1台	2017年8月1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

(1) 事業概要

○泊まりサービスの利用者様の就寝に関する情報(覚醒・睡眠・起居・離床)を把握することで、利用者様個々に応じた生活リズムを分析し、自立に向けた支援を行うとともに、介護スタッフの夜間等の見守り業務の負担軽減を図ること。

(2) 導入スケジュール

- 交付決定後、発注・導入を行い、スタッフを対象とした機器使用に関する研修会を行う。
- 2017年8月より運用を開始。
- 利用者様の反応やスタッフの意見等を踏まえ、機器使用に関するフォローアップ研修を実施。

【倫理面への配慮】

○利用者様やその家族に対し、上記機器の使用にあたり、その目的や効果等に関する説明を行い、同意を得た上で使用する。また、取得情報については厳重に管理する。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- (1) 特に夜間の利用者様居室内へのスタッフの出動件数減少等、介護業務の負担軽減。
- (2) ベッドからの転落等、事故やヒヤリ・ハットにかかる発生件数の減少。

※現在、夜間はスタッフによる巡回に加え、転落リスクの高い利用者様を中心に「徘徊センサー」を使用している。にもかかわらず、ベッドからの転落等の事象が発生している。眠り SCAN 導入によって、就寝時(夜間)の事故やヒヤリ・ハットの件数0を目指す。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

- (1) 泊まりサービス利用者様の就寝時の転倒・転落事故や徘徊等の予防に寄与する。
⇒事故等による怪我のリスクを未然に回避できる。
- (2) 利用者様個々に寄り添える介護を充実させ、生活リズム改善の一助となる。
⇒自立した生活を安全に続けていくための機能向上や回復の効果が発揮される。
- (3) 既存の設備(徘徊センサー等)と併せ、利用者様の状況を集中管理することによるスタッフの夜間の見守り業務の効率化を図る。
⇒利用者様のリスクに対するスタッフの心身的ストレスの改善につながる。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人共和会)
 事業所名 (共和病院)
 サービス種別 (介護療養型医療施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援支援システム「眠りスキャン」 (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年 7月 10日	2台	29年 7月 10日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
事業概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・当該機器を使用し、ベッドからの転落や転倒の予防を強化する。 ・睡眠時間を分析する機能を活用することで頻繁な訪室を防ぎ安静を確保するとともに、職員の負担軽減を図る。 ・当該機器から得たデータを検証し対象者の生活リズムに合わせたより適切なケアの方法の検討を行う。 			
導入スケジュール			
<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月申請、6月承認後、7月に「眠りスキャン」を導入、ミーティング等でスタッフに使用方法を説明、対象者に同意を得た後、運用を開始する。 			
【倫理面への配慮】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ロボットを使用する対象者の患者・家族に説明行い、同意を得る。 ・記録については、電子カルテ等で保管し第三者が情報を閲覧できないようにする。 			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<ul style="list-style-type: none"> ・対象利用者の睡眠と覚醒のリズムを把握しケアの質の向上を図る。 ・ベッドからの転倒・転落の事故リスクが高い対象者に対しては、ベッド上での覚醒時にアラート音を設定し、転倒転落に関するインシデント発生件数を導入前よりも軽減させる。 ・眠剤を使用している対象者の薬効の確認に活用し、頓用使用のタイミングや、使用量の適正化につなげる。 ・見守り業務を効率化することで介護・看護職員の負担を軽減する。 			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の睡眠の質の改善 ・夜間の見守り業務の効率化による介護・看護職員の精神的・身体的負担の軽減 ・ご家族への生活状況の説明時に活用しご家族の安心感を高める。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームアルメゾンみづほ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット) 数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成29年8月1日	10	平成29年8月1日	年	月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】				
見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担軽減する。 2017年8月頃導入、使用勉強会8月初旬、使用開始8月中旬、毎月のICT委員会にて経過報告。				
【倫理面への配慮】				
入居者もしくは家族にシステムの使用目的について説明し、書面にて同意を得た上で導入。 取得した情報は厳重に管理する。				
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)				
入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務を見える化。科学的根拠に基づいた問題の把握・対策・立案を行い、日常の生活リズムを作ることで、特に夜間介護従事者の業務負担を軽減することを目標とする。				
【介護ロボット導入により期待される効果等】				
入居者の睡眠の深さや覚醒状態を端末で把握できるため、これまでスタッフの経験値や予測のもとに行っていた介護アプローチが、科学的なデータに基づくアプローチとなる。これにより、不安定な睡眠状態の入居者の覚醒時間への対応をケアプランから見直し、生活リズムを作ることで、認知症高齢者の問題行動軽減に繋がる。また、夜間巡回業務における、肉体的・精神的負担の軽減が期待される。				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (コムネックスみづほ特定施設事業所)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット) 数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 29 年 8 月 1 日	1	平成 29 年 8 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで	
【事業概要及び導入スケジュール】				
見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減する。 2017 年 8 月頃導入、使用勉強会 8 月初旬、使用開始 8 月中旬、毎月の ICT 委員会にて経過報告。				
【倫理面への配慮】				
入居者もしくは家族にシステムの使用目的について説明し、書面にて同意を得た上で導入。 取得した情報は厳重に管理する。				
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3 年間目処)				
入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務を見える化。科学的根拠に基づいた問題の把握・対策・立案を行い、日常の生活リズムを作ることで、特に夜間介護従事者の業務負担を軽減することを目標とする。				
【介護ロボット導入により期待される効果等】				
入居者の睡眠の深さや覚醒状態を端末で把握できるため、これまでスタッフの経験値や予測のもとに行っていた介護アプローチが、科学的なデータに基づくアプローチとなる。これにより、不安定な睡眠状態の入居者の覚醒時間への対応をケアプランから見直し、生活リズムを作ることで、認知症高齢者の問題行動軽減に繋がる。また、夜間巡回業務における、肉体的・精神的負担の軽減が期待される。				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ウエルコートみづほ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット) 数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 29 年 8 月 1 日	8	平成 29 年 8 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで	
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減する。 2017 年 8 月頃導入、使用勉強会 8 月初旬、使用開始 8 月中旬、毎月の ICT 委員会にて経過報告。</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者もしくは家族にシステムの使用目的について説明し、書面にて同意を得た上で導入。 取得した情報は厳重に管理する。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務を見える化。科学的根拠に基づいた問題の把握・対策・立案を行い、日常の生活リズムを作ることで、特に夜間介護従事者の業務負担を軽減することを目標とする。</p>				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の睡眠の深さや覚醒状態を端末で把握できるため、これまでスタッフの経験値や予測のもとに行っていた介護アプローチが、科学的なデータに基づくアプローチとなる。これにより、不安定な睡眠状態の入居者の覚醒時間への対応をケアプランから見直し、生活リズムを作ることで、認知症高齢者の問題行動軽減に繋がる。また、夜間巡回業務における、肉体的・精神的負担の軽減が期待される。</p>				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (コムネックスみづほショートステイ事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期 (予定)	導入台(セット) 数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 29 年 8 月 1 日	1	平成 29 年 8 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで	
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援により業務の効率化を図り、介護従事者の負担を軽減する。 2017 年 8 月頃導入、使用勉強会 8 月初旬、使用開始 8 月中旬、毎月の ICT 委員会にて経過報告。</p>				
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者もしくは家族にシステムの使用目的について説明し、書面にて同意を得た上で導入。 取得した情報は厳重に管理する。</p>				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3 年間目処)</p> <p>入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務を見える化。科学的根拠に基づいた問題の把握・対策・立案を行い、日常の生活リズムを作ることで、特に夜間介護従事者の業務負担を軽減することを目標とする。</p>				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の睡眠の深さや覚醒状態を端末で把握できるため、これまでスタッフの経験値や予測のもとに行っていた介護アプローチが、科学的なデータに基づくアプローチとなる。これにより、不安定な睡眠状態の入居者の覚醒時間への対応をケアプランから見直し、生活リズムを作ることで、認知症高齢者の問題行動軽減に繋がる。また、夜間巡回業務における、肉体的・精神的負担の軽減が期待される。</p>				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人清水会)
 事業所名 (医療法人 清水会 まこと老人保健施設)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年7月20日	2セット	29年7月20日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 眠り SCAN の導入により見守り業務の効率化と業務負担の軽減を図ります。モバイル端末にて入居者の状況をリアルタイムで確認し、入居者様の見守り強化を図ります。</p> <p>【導入スケジュール】 平成 29 年 7 月以降にて交付決定後、すぐの導入を検討しております。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者様及びご家族への機能と使用目的の説明を行い、ご理解頂いた上で適切に使用します。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>見守り業務の強化により、転倒転落に関するインシデント発生件数を軽減させる事。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>○ベット上で覚醒を検出でき、起き上がりや端座位姿勢をとる前にアラームが出るので、離床前には職員が駆けつけ対応できる。(転落・転倒を未然に防止できる)</p> <p>○心拍呼吸数・睡眠状態を検出できるので夜間の見守り業務の強力なアシストとなって、排せつや身体異常を早期に把握できる。介護従事者(特に夜勤帯)の精神的負担の軽減にもなる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人愛生館)

事業所名 (老人保健施設ひまわり)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成 29 年 10 月 31 日	4	平成 29 年 10 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 「眠り SCAN」の導入により、見守り業務（特に夜間）の効率化と看護介護職員の業務負担軽減を図る。</p> <p>【導入スケジュール】 補助金交付決定後、速やかに導入する（平成 29 年 10 月導入予定）</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入所者及びご家族へ機能と使用目的の説明を行い、ご理解をいただいた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>入所者の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）の変化や呼吸数等のバイタルを把握することにより、転倒転落の事故防止および異常時の対応体制の強化を図る。特に夜間の見守り時の看護介護職員の心理的・身体的な負担軽減を図る。</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>①ベッド上での睡眠・覚醒・起き上がり・離床行動が早期に把握できるため、転倒・転落事故を未然に防ぐことができる。</p> <p>②心拍呼吸数・睡眠状態を把握できるので、夜間の見守り時の看護介護職員の心理的・身体的な負担軽減となる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (東海エイド株式会社)
 事業所名 (グループホームなごみや)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠りスキャン」		
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)	
平成 29 年 10 月 1 日	2 セット	平成 29 年 10 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで	
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該機器の導入により、見守り業務の効率化と介護職員の心身の負担軽減を図る。 ・当該機器から得られたデータを分析し、設置利用者に適切な介護を提供する。 ・設置利用者家族への情報提供に活用し、施設生活の安心感や透明性を高める。 <p>導入スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年 8 月申請、承認後 10 月に導入予定。ミーティングや勉強会にて機器の使用方法を習得し、運用を開始する。 				
<p>【倫理面への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者または家族に使用の目的を説明し、同意を得た上で導入を開始する。また取得した情報については厳重に管理する。 				
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該機器の導入による見守り業務の効率化と介護職員の心理的、身体的負担の軽減を図る。 ・当該機器から得られたデータを分析し、設置利用者の日常生活リズムや睡眠状況を把握することで、適切な介護の提供に繋げる。 				
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の心理的及び身体的負担の軽減 ・設置利用者の睡眠状態の把握による適切な介護の提供 ・家族への施設内生活状況の説明に活用し、安心感の向上に繋げる 				

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 清明福社会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 建国ビハラー)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステム M2	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
平成 29 年 12 月 1 日	3 台	平成 29 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】</p> <p>「見守りケアシステム M2」の導入により、見守り業務の補助、効率化を図り業務負担の軽減を図ります。また入所者様の生活リズムを把握する事で、個別ケアへの取り組みや転倒、転落防止に取り組んでいきます。</p> <p>【導入スケジュール】</p> <p>平成 29 年 11 月 機器設置事前調査 平成 29 年 12 月 機器導入 平成 29 年 12 月 機器使用方法 説明会 実施 以降、各年度毎に使用状況を報告 適時、機器使用方法のフォローアップ説明会を実施</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>御利用者及び御家族に対し、見守りベッドの導入、システム等に対して説明を行い、同意を得た上で、使用を行います。</p> <p>御利用者に対しては、通常のベッドと全く同等品として取り扱って頂く事が可能となります。当該センサーを導入する事で、御利用者本人への身体的、精神的拘束感を与える事はございません。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>①転倒、転落事故の減少：2割削減</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>①御利用者に対する転倒、転落事故の削減 ②生活リズムの把握により、個別ケアの充実。 ③誤報が少ないセンサーを採用する事で、介護労力の削減を図り、介護負担の軽減 ④配置人員が減少する場面で職員の精神的、身体的ストレスの軽減</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム豊川苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		カリストエール (パラマウントベッド社製)	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年11月30日	7	29年11月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドの更新に合わせ、離床CATCHⅢ内蔵のベッド「カリストエール」を導入し、夜間帯の入居者の方の転倒事故防止と見守り業務の効率化を図る。</p> <p>導入スケジュール 平成29年9月申請 平成29年12月導入</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>使用入居者ご本人及びご家族にシステム使用について説明と同意をいただいた上で行う。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>① 転落事故の減少 ② 介護員の身体的・心理的負担の軽減</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>① 入居者の状態に応じたセンサー設定(起き上がり・端座位・離床)により、より正確性の高いナースコールによる呼び出しが可能となるため、転倒、転落防止の効果が期待できる。 ② 必要なコールしかからないことによる介護員の身体的・心理的負担の軽減が期待できる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。